

浦富の波を知り尽くした海男



この先もずっと
浦富のこの美しい海を
楽しみたいし、守りたい。
そして、子どもたちに
海の過ごし方や海の安全を伝えていきたい。



SUPボードは目線が高いので浦富のクルージングにベストです。

団体での体験依頼も多数のスタッフでサポートします。

シーカヤックのスタッフを経て、
1カヤック体験プランを10年ほど
前から始めました。そしてSUPボ
ード体験プランは独学で5年ほど
前からしています。

抜群の透明度は 訪れた人達を魅了する

浦富海岸は遠浅で初心者の方に
安全に体験していただける環境で
す。日本海の荒波で浸食された浦
富海岸の岩肌は壮大で迫力のある
光景です。小回りのきくカヤック
なら間近で見られます。浅瀬が多
いので透明度の高い浦富の海は、
SUPボードの上からでも観察で
きます。

どれをするにも、鳥取の浦富海
岸の景観に感動します。

サーフィンとは地元の方が多いで
すが、シーカヤックとSUPボ
ードは関西圏からの家族連れが多い
です。特に近年、親が子どもに自然
体験をさせたいという傾向があり
ます。なかなか都会では体験でき
ないことから増えてきました。そ
のため二人乗りのカヤックや子ど
も用のウエットスーツも増やしま
した。

また海外からの体験者も増えてい
ます。なんとか身振り手振りで対応
していますが、笑みなさん水の透
明度の高さにとっても驚かれますね。

冬はサーフィン 夏はSUPやカヤック

海仲間と年に数回、県外のポイ
ントにサーフィンに行くことがあ

ります。あと、日本サーフィン連盟
の鳥取支部長をしているので、年
に一度は全国大会に鳥取の選手を
引率しています。

冬は波があるのでサーフィンだけ
ですが、夏場の波のない時はSUP
ボードをしたりカヤックをしていま
す。海にしかないですね、それし
かやったことがないんで、海以外の
過ごし方が分からないんです(笑)

それだけお世話になっている浦
富海岸ですから、ビーチクリーン
も定期的に行っていますよ。

出張体験スクールや 出前授業

岩美北小学校の児童が毎年東浜
で遠泳をしているんですけど、あわ
せてサーフィン体験をしています。
去年はさらにその前にプールでま
ず予備練習をしてから海でサーフ
イン体験しました。それが子ども
たちにとっても好評だったので、そ
ういう活動を増やしたいなと思っ
ています。

Develop SURF&SEA 代表

山下 明男

AKIO YAMASHITA



はじまりは サーフィン人生の 延長から

今から27年前に初めてサーフィ
ンをして、そこからずっとサーフ
イン人生です。
サーフィン好きが高じて、20年
ほど前にサーフショップを構えて、
サーフィン体験の指導はその当時
からやっています。ただ日本海は
夏場に波がないので、夏場にでき
ることないかなーと模索してい
た時、鳥取県自然体験塾の長谷川さ
んに出会いました。長谷川さんの

サーフィンを知って、興味を持
って、たくさん地元の子どもが
体験して、地元サーファーが増え
ていけばいいなと思います。

将来的には、海に触れ合える学
校みたいなものを作りたいです。
2020年東京オリンピックには
サーフィンがオリンピック種目に
加わりますね。

海に子どもたちの 元気な声を

僕は20歳の頃からサーフィンに
ハマって、今日までずっと海で遊
んでいるのに、今は10代、20代
の地元の子が海に少ないのが寂し
いですね。

だからやっぱり、地元の子ども
たちにサーフィンの出前授業など
を通じて、サーフィンの楽しさを
伝え、子どもたちが海で過ごす時
間を増やしていきたいです。
それが鳥取の元気につながると思
います。



岩美北小では毎年サーフィン体験をしています。



Develop SURF&SEA

鳥取県鳥取市湖山町東3-51-1
TEL0857-31-4885
http://develop-ss.com/

鳥取市のサーフショップ Develop SURF&SEAオーナー。
日本サーフィン連盟 鳥取支部長/日本サーフィン連盟 A級
ジャッジ



中谷 英明

HIDEAKI NAKATANI



浦富海岸と魚に魅せられて

小5の時に初めて城原(しらわら)海岸に来て感動!そこから海中心の生活です。海の生き物(魚)に興味を持って中学の頃から海で写真を撮り始めました。
九州大学では海に潜って魚の縄張りや産卵などの生態を研究していました。最初の就職先は兵庫県庁の水産課。鳥取県庁水産課の募集がその年なかったのです。その後、鳥取県庁へは平成5年に神戸市からUターン。



Tottori Blue Snorkel & Photo Service

TEL080-3871-0901
<https://totoriblue.jimdo.com/>

水中写真家・スノーケルガイド。1年を通じて岩美町浦富海岸で海中世界を撮り続けている。県庁マンを経て、2014年4月に山陰海岸ジオパークの助言等を行う鳥取県政ジオバイザリースタッフに就任。
著書「Tottori Blue」[さかなクンの山陰海岸ギョギョ図鑑]



海中でまたとない瞬間の表情を切り取ります。



「さかなクンの山陰海岸ギョギョ図鑑」著:さかなクン&中谷英明(かにクン) (2013:今井出版) 山陰海岸で見つけたお魚たちの表情を、さかなクンのイラストと水中写真で紹介。鳥取県庁在職中に出版した。

さかなクンとの出会い
さかなクンとは出会ったその日にステージ共演しました。松葉ガニのイベントだったので急遽手配したカニをかぶって「かにクン」デビューだったのです。
さかなクンとの共著となる「さかなクンの山陰海岸ギョギョ図鑑」では、浦富海岸で潜って見られる魚を解説しています。お魚マニアな少年少女がこの本を熟読してやってきました。自分が小5の時に海の生き物に心ときめかせたように、今の子どもたちが第二のさかなクンのようになって鳥取の海の魅力を発信してもらえたらいいですね。ちよつと気が長いですが後継者を育てている気持ちです。



「かにクン」として様々なメディアに登場し、鳥取の海の魅力をPRしています。

県庁時代も、浦富海岸では水中写真の撮影のほか、ブログ「鳥取BLUE」の読者などをガイドしていました。「イタリアの青の洞窟のよう」と大好評、思い切ったこの仕事を始めるため中途退職しちゃいました。
いろんな海に行きましたけど、浦富海岸が一番面白いです。泳ぐ範囲は250m四方、そこは洞窟や入り江などバリエーションに富んでいながらコンパクト。短時間でいろんな景色や生き物に出会うことができるのはここ鳥取の浦富海岸ならではの。他にありません。

特別な体験を残す撮影サービ
最も好評なのは海中の写真撮影サービスです。データで写真購入もできるので、お客様がインスタグラムや Facebook などのSNSによくアップロードされます。ありがたいことにそこから拡散して広告につながっていますね(笑)
おかげでリピート率が約7割にもなります。年を重ねることにリピーターが増えるのでハイシーズンはすぐに予約で埋まってしまう。

海・うみ・ウミ
冬でも海です。SUPボードでクルージングやサーフィンしたり、珍魚探しをしたり。スキーやスノーボードで冬山に上がったりもしますが(笑)常に気象をチェックして、好天日に備えて体調管理をしています。SUPボードサーフィンは始めてまだ3年、とても楽しい。もつと早くやっときゃよかった。

官と民のスピード感
兵庫県庁と鳥取県庁を勤務して強く感じたのは、鳥取県庁の風通しのよさ。例えば鳥取県の人口は兵庫の10分の1以下、面積も4割です。このコンパクトさが鳥取のスピード感、ひいては元気感に直結していると感じます。官と民の距離感にもつながっていて、鳥取らしさを生かした様々な取り組みが始まっていますね。

浦富海岸に魅せられた 水中写真家



あるときは浦富海岸の
スノーケルガイド兼水中写真家。
またあるときは、
真っ赤なカニのかぶり物をかぶった
魚とカニの博士『かにクン』

空から砂丘を散歩するパイロット

砂丘の風を知り尽くし
安全なフライトを約束する。
それは鳥取砂丘を
三十年以上、飛び続けているからこそ。



初心者の方でも数十メートルの高さから飛ぶことができるのは鳥取砂丘ならではです。

かつてしか飛べませんが、鳥取砂丘だとの方向からでも飛ぶことができます。高さも変えられる、風も安定するという効率の良さがあります。そして一番は障害物がなく、柔らかな砂地に着地できるので、怪我なく安全に体験できます。

まずは馬の背まで歩くことから

ほとんどの方がネットなどの情報を見て体験されるのですが、口コミやリピーターの方もいらっしゃる。それは私たちにほっとも励みになります。

他の場所で体験された方は、ここ（鳥取砂丘）だと高い所から飛ぶことができた！と言って喜ばれます。安全な砂丘ならではの思いです。中には馬の背まで歩いて上がるので、飛ぶ前に体力を消耗されてしまう方もいらっしゃいますが、景色を楽しみながら砂丘を歩くことも、この砂丘パラグライダーの楽しみ方の一つだと思って、あわせて楽しんでいただきたいです。年齢制限もないので、2歳の小さなお子さんから80代の方まで体験されました。馬の背まで上ることができればどなたでも飛ぶことは可能です。

娘2人と親子3人飛行

大阪に住んでいる7歳と5歳の娘と一緒に過ごせない時間が多いので、仕事以外ではできるだけ子ども

家族と一緒にパラグライダーを楽しんでいます。



左/鳥取砂丘サンドボードスクール前田さん 右/砂丘YOGA石谷さん

もたちと過ごしたいと思っています。家族が鳥取に来たときは、砂丘でパラグライダーをしたり、霊石山では娘2人をひつつけて3人で飛んだこともあります。シーズンオフは自分が飛びに行けるので、いろんな場所に出かけます。自然相手のスポーツなので気象条件や地形によって変化する上昇気流をうまくとらえられて、人より遠く長く飛べたりすると、やったー！って感じになって楽しいですね。

見て歩くだけじゃなく砂丘の無限の可能性

これだけ広大な国立公園の自然を大切にするのは当然、それを守った上でいろんなアクティビティやさらなる可能性を広げていきたいらなと思っています。そうすることによって、砂丘でこんなことやったらおもしろいんじゃないかと

か、こんな商売がしたいなど、思ってくる若い子たちに私たちがその道筋を少しでもつけてあげられたらと思っています。

砂丘を中心としたアクティビティを提供している、トレイルオン、鳥取砂丘サンドボードスクール、砂丘YOGA、すなはスポーツ、らくだやの方たちとも連携して活動していきたいと思っています。

若者の行動力や言動に期待
鳥取は年配の方が元気ですね、逆に若い子たちが元気がないのは寂しいかな。
年配の方の元気に若い子が負けてしまっているというか、そこに負けないで若い子たちが何か新しいことを始めたり、今までは違う角度で何かを試したりできるようになれば、鳥取はもっと元気になるのではないかなと思います。



ゼロパラグライダーズスクール 校長

片岡 義夫

YOSHIO KATAOKA

鳥取砂丘の環境はパーフェクト

日本にパラグライダーが入ってきたのが約30年前、その第1回目のJHF公認パラグライダー教員を取得して、その当時から行っている30周年になります。34年くらい前に鳥取砂丘でハングライダーの体験を趣味でやっていて、その延長線でパラグライダーが入ってきたことで、会社としてスクールを行うようになりました。パラグライダーは向かい風に向



株式会社ゼロ
鳥取県鳥取市浜坂1-16-45-2
TEL0857-29-9098
<http://www.zero-para.co.jp/>
ゼロパラグライダーズスクールでは砂丘で行う初心者向けのパラグライダー体験、B級ライセンスの方やタンデム飛行の方のスクールを霊石山で行っています。